

Ⅰ 本校の期待する生徒の姿

本校は、I T・環境科をおく進学重視型の学校です。I T、環境に関する教科から普通教科まで幅広く学習するカリキュラムを編成しています。本校で好きなこと得意なことを見付け、将来は大学に進学したいと考えている生徒の入学を期待しています。

- 1 I Tや環境に関心があり、将来は大学に進学する意思をもって積極的に授業に取り組む生徒
 - 2 中学校で学ぶ基礎学力を概ね身に付けている生徒
 - 3 学校行事、部活動、生徒会活動等に積極的に参加し、自他を思いやり、仲間と協働することができる生徒
- ※ 特に推薦選抜においては、本校の特色ある教育内容を理解し、本校で学びたいと強く希望する生徒が望ましい。

2 募集人員（令和8年度）

学科名称	Ⅰクラス定員数	募集学級数・定員数
I T・環境科	35名	4学級・140名

3 推薦に基づく選抜 … 募集人員の40%（文化・スポーツ等特別推薦を含む）

令和8年1月26日（月）・27日（火）実施

（Ⅰ）一般推薦 令和8年1月26日（月）実施

①選抜方法

- ・調査書 500点満点（評定の合計を500点満点で換算）
- ・個人面接 300点満点
- ・作文 200点満点

総合成績1000点満点にて合否を判定する。

※過去に出題された作文の問題

＜令和７年度＞

持続可能な開発目標（SDGs）は、以下の１７の目標で構成されています。

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| １ 貧困をなくそう | ２ 飢餓をゼロに |
| ３ すべての人に健康と福祉を | ４ 質の高い教育をみんなに |
| ５ ジェンダー平等を実現しよう | ６ 安全な水とトイレを世界中に |
| ７ エネルギーをみんなに そしてクリーンに | ８ 働きがいも経済成長も |
| ９ 産業と技術革新の基盤をつくろう | １０ 人や国の不平等をなくそう |
| １１ 住み続けられるまちづくりを | １２ つくる責任 つかう責任 |
| １３ 気候変動に具体的な対策を | １４ 海の豊かさを守ろう |
| １５ 陸の豊かさを守ろう | １６ 平和と公正をすべての人に |
| １７ パートナリーシップで目標を達成しよう | |

これらの中であなたが取り組みたい目標とその理由を述べなさい。
また、その目標に取り組むために、本校では、どのようなことを学び身に付けたいか述べなさい。

（検査時間：50 分 字数：550 字以上 650 字以内）

＜令和６年度＞

あなたが中学校生活で、環境に関する課題を解決するために、
取り組んだことは何ですか。

また、この経験を生かし、本校では、どのようなことを学び
身に付けたいですか。

（検査時間：50 分 字数：550 字以上 650 字以内）

(2) 文化・スポーツ等特別推薦 令和8年1月27日(火)実施

※一般推薦と併願することができます。

①選抜方法

- ・調査書 100点満点(評定の合計を100点満点で換算)
- ・個人面接 200点満点
- ・実技検査 200点満点

総合成績500点満点にて可否を判定する。

②文化・スポーツ等特別推薦の基準

内容(種目等) 募集人数	推薦の基準
硬式野球 男・3名	○中学校時代に野球部又は地域クラブチームに3年間所属した者 ○本校入学後は硬式野球部に所属し、本校の指導方針及び部活動方針に従い3年間学業と両立することを決意する者 ○運動能力又は野球の技術に優れ生活態度が良好な者
柔道 男女・3名	○入学後は柔道部の活動に積極的に取り組み、3年間継続して活動できる者 ○柔道に対する意識を高くもち、入学後も一生懸命に取り組むことができる者
ものづくり (マイコンプログラミング) 男女・5名	○論理的思考能力に ^た 長け、工具を用いての手作業を地道に続けられる忍耐力を有する者 ○入学後は電子工作部の活動に積極的に取り組み各種大会への参加と3年間継続して取り組める者

③検査内容等

内容(種目等)	検査会場	検査内容	持参するもの
硬式野球	グラウンド (雨天時：トレーニングルーム)	○50m走 ○キャッチボール(ソフトボールで実施) ○ティーバッティング(ソフトボールで実施) ※ 晴天でも、グラウンド不良の場合には検査内容を変更することがある。 ----- 雨天時 ○短距離走 ○ティーバッティング ○フィールディング	・ユニフォーム ・スパイクと運動靴 ・グローブ ・体育館シューズ(雨天時) ※ 必ず運動靴と体育館シューズの両方を持参すること
柔 道	柔道場	1 受身 2 かかり(打込み)練習 3 投込み練習 4 試合(乱取り練習)	・柔道着
ものづくり (マイコンプログラミング)	教 室	○ビジュアルプログラミング(Scratch)を使った技術検査 1 試験官から60分程度の操作方法について説明を行う。 2 プログラミングを行い課題作成・検査を行う。 3 検査内容 ① Scratchの基本操作 ② LEDの点灯制御 ③ LEDの複数点灯制御 ④ 光センサによる制御 ⑤ モータの回転制御 ⑥ 簡単なライントレースプログラム	・筆記用具 ※ プログラミングPCやマイコンボードは学校で用意する。

4 学力検査に基づく選抜 … 募集人員の60%

令和8年2月21日（土）実施

①選抜方法

- ・ 学力検査 700点満点
国語・数学・英語・社会・理科の得点合計を700点満点で換算
- ・ 調査書 300点満点
ア) 国語、数学、英語、社会、理科は評定を単純合計する。
イ) 音楽、美術、保健体育、技術・家庭は評定の合計を2倍する。
ウ) ア)とイ)を合計し300点満点で換算
- ・ ESAT-J 20点満点
中学校英語スピーキングテスト(ESAT-J YEAR 3)の評価を活用。

総合成績1020点満点にて合否を判定する。

5 インフルエンザ等学校感染症罹患者等に対する追検査について

第一次募集において、インフルエンザ等に罹患した者、中学校長が出席停止の措置を行った者及び月経随伴症状、痴漢被害等受検者本人の責めによらず、やむを得ない入院等で、第一次募集で出願した都立高校を受検することができなかった者は、条件を満たしていれば追検査を受検することができます。

追検査を受検する場合、都内の公立中学校在籍者は中学校を通じた手続きが必要ですので、中学校に相談してください。